

広報

さよう 11

Vol.242
令和7年(2025)

人と地域 行政をつなぐ まちの総合情報誌

Sayo Town Public Relations



のびのび育つ
このまちで

佐用保育園の運動会での1枚。こんな笑顔で走る子ども
がのびのび育つようなまちになるために、今わたしたち
ができることを考えてみましょう。



クラフトビールの完成を喜ぶ同志社大学生



光月いちご園を訪れた学生〔3月撮影〕



ラベルもこだわって作りました

Monthly Pick up
今月の注目

2

同志社大学生が佐用町のクラフトビールを開発 いちごと栗と、星空と

同志社大学の学生が、佐用町の特産品を使ったクラフトビールづくりに挑戦しました。佐用町産のいちごと栗を使い、ラベルは星空をイメージしてデザイン。学生の発想と地域の魅力が詰まった一杯が、誕生しました。

同志社大学の学生が、地域の実情を学び、価値を創造する学びの一環として、町若者グループ活動応援事業を活用し、佐用町の特産品を使ったクラフトビールづくりに挑戦しました。

今年3月、3日間にわたって町を訪れ、道の駅や農家などを巡りながら、現場で働く人の声に耳を傾け、商品開発のヒントとなる佐用町の魅力を探りました。

調査を終えた学生たちは3チームに分かれて企画を練り、提案を出し合った結果、「光月いちご園のいちご」と「江川産の栗」を使う案が採用されました。

その後、姫路市のクラフトビール醸造所「イーグレブルワリー」の協力を得て仕込みから体験し、9月21日には缶詰めしたビールに自らデザインし



▲佐用町の魅力や販売予定を発信します

たラベルを貼って完成させました。商品名は、佐用町の風土と星空にちなんで『宙ノ実（ソラノミノリ）』。いちごの甘酸っぱさと栗のまろやかさが調和し、まるで「いちごモンブラン」を思わせる優しい味わいに仕上がりました。

9月下旬に三宮でPRを行うと、ネット販売分は即完売。好評を受け、再醸造が決まりました。同大学の庄林夏希さんは「佐用町の星空の下で飲みたくなるような味に仕上がりました。『宙ノ実』を通して、私たちが感じた佐用町の魅力を、実際に訪れて体感してもらえたら」と、手にしたビールを見つめました。

Monthly Pick up
今月の注目

1

佐用町合併20周年式典

ともに刻んだ20年を祝う



10月5日、さよう文化情報センターで「佐用町合併20周年記念式典」を開催し、約400人が参加しました。町の生誕を祝うこの日、功労者表彰ミニライブ、記念講演を通して、町民とともに歩んだ20年を振り返りました。



町のこれまでとこれからを思いながら、みんなで節目を祝いました



オープニングを飾ったリトルボックス



各部門の代表者に感謝状が贈られました



谷本さんが歌で式典に華を添えました

町の歩みと未来への思いが交わるひととき。10月5日、さよう文化情報センターで「佐用町合併20周年記念式典」を開催し、約400人が集いました。庵道典章町長は「今まで旧4町の特色を生かしながら、新たな町の姿を形づくってきた20年の軌跡は、佐用町の歴史に新たな一ページを刻んできた」とあいさつし、節目を祝いました。

別功労者の佐用町出身プロ野球選手・小深田大翔さんからはお祝いのビデオメッセージが寄せられたほか、町観光大使の谷本賢一郎さんによるミニライブも披露されました。式典後の記念講演では、九度山・真田ミュージアム名誉館長の北川央さんが登壇。山中鹿介などに触れながら、町に息づく歴史の魅力を語り、参加者は町の歩みとともに受け継がれる文化や歴史の深さに耳を傾けました。

20周年記念誌・映像

20年の歩みを振り返るために制作しました。いずれも町ホームページをご覧ください。



記念誌



記念映像

みんなで支える

コミュニティ・スクール

少子化や生活スタイルの変化で、学校を取り巻く環境は大きく変わっています。佐用町では令和7年4月から「コミュニティ・スクール」が始まり、地域と学校が協力して子どもたちを育てる新しい取り組みがスタートしました。

近年、少子化の進行や家庭・地域のつながりの変化などにより、学校を取り巻く環境は大きく変わってきています。

地域では、学校の統合や少子化が進んだことで、学校行事などに地域の人が関わる機会も減り、昔のような「地域ぐるみの子育て」の姿が見えにくくなっています。また、家庭のあり方や生活スタイルの多様化により、学校だけで子どもたちに十分な学びや経験を届けることが難しくなっています。

こうした中で、学校と地域が力を合わせ、子どもたちを共に育てていく仕組みとして注目されているのが「コミュニティ・スクール」です。この仕組みでは、地域のみなさんや保護者が学校運営に意見を出したり、学校の活動に参加したりすることで、地域の特色を活かした教育を進めていきます。

佐用町でも、令和7年4月からこの取り組みが始まりました。地域と学校が手を取り合い、子どもたちを地域全体で見守り育てていけるよう、これから体制づくりを進めていきます。

関わりづくりは “子どものころの恩返し”

学校運営協議会で話を聞き、地域づくり協議会で活動するグループに「ミシンを教えませんか？」と呼びかけると、5人が快く引き受けてくれました。授業に参加した人に聞くと、「子どもとふれあえてうれしかった」と笑顔で話していました。

私が子どものころは、大人も子どももお互いの顔や名前を知っていて、近所のおっちゃんからいろんなことを教えてもらったものです。今度は、自分がしてもらった恩を子どもたちに返したいと思っています。「子どもは地域の宝」ですからね。



佐用地域づくり協議会
羽山 恒男 センター長（秀谷）

地域とともにある 学校をめざして

佐用町では、「コミュニティ・スクール」という言葉を使わなくても、これまで地域と学校はさまざまな形でつながってきました。しかし、少子化やコロナ禍の影響などで、その関わりは以前より少なくなっています。

この取り組みを通して交流を深め、改めて「学校を知ってもらおう」ことが大切だと考えています。子どもたちや教員が、地域との関わりを通して互いを理解し合い、支え合う関係を築くことで、「地域とともにある学校」をめざしていきたいと思っています。



教育課 教育推進室
西川 典男 室長



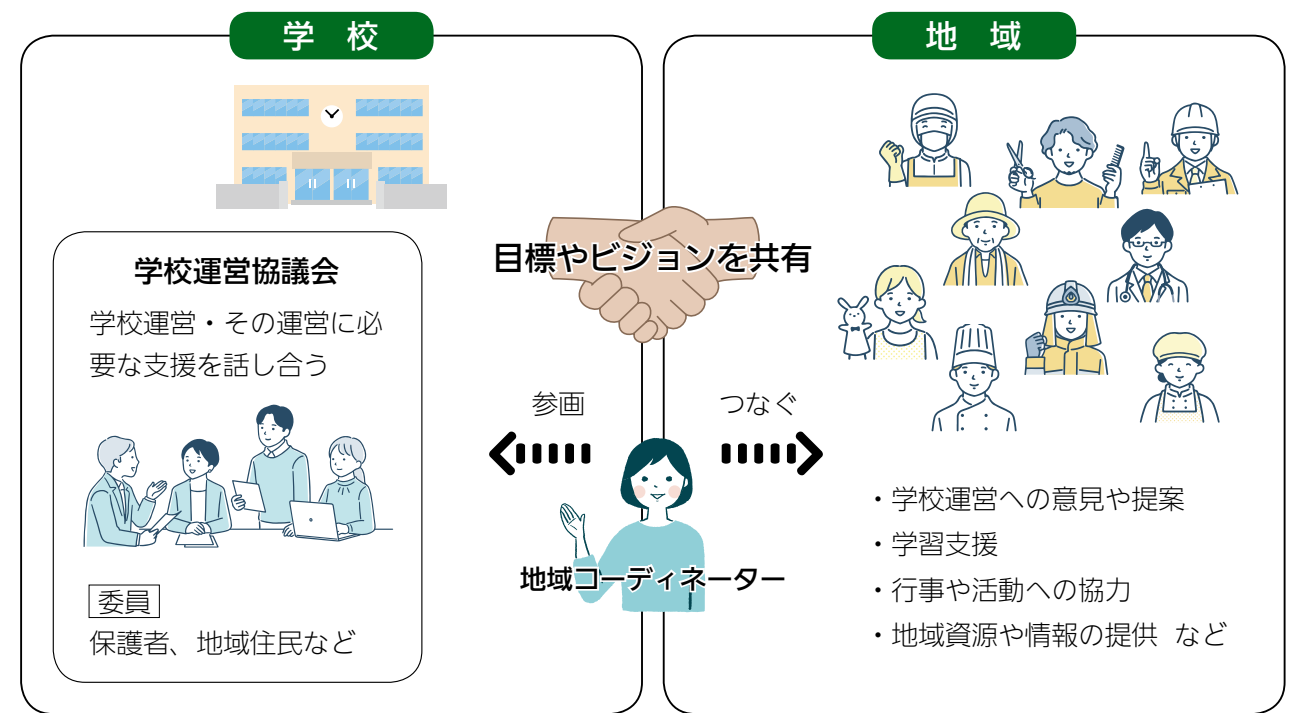
佐用小学校ではミシンの授業をサポートしてくれました



平福地域では歴史を学ぶ地域探訪が行われました



上津中のひまわり植栽に南光園のみなさんが応援に駆けつけてくれました



地域全体で子どもを育てる

子どもたちが笑顔で学び続けられる環境をどう守っていくか……。町教育委員会は、人口減少が進む中で学校の在り方を見つめ直すため、「佐用町立学校の在り方検討委員会」を設置しました。

町立学校の在り方を検討へ

子どもたちが安心して学び、笑顔で成長できる学校環境を次の世代へつないでいくために、町教育委員会では、今年8月に「佐用町立学校の在り方検討委員会」を立ち上げました。

委員会のメンバーは、幅広い知見を得るために、学識経験者をはじめ、連合自治会の代表、PTAや保護者会の会長、学校長、教職員、公募委員、行政職員など、多様な立場の方々から幅広く意見をいただける構成と

しています。この委員会では、今後の児童生徒数の推移や教育環境の変化を見据え、町立学校の将来の在り方を幅広く議論し、子どもたちにとってよりよい教育環境を実現するための方向性を検討していきます。

少子化により進む学校の小規模化

本町の児童生徒数は、平成23年度の1381人から少子化の影響により減少を続け、令和7年度には793人と約57%まで大きく減少しました。

一方で、令和2年度の学校統合以降、学校数の変動はないため、小中学校の小規模化が進行しています。さらに、令和6年度に生まれた子どもの数は34人まで減少しており、今後は学校規模の維持が、より難しくなることも想定されます。

すでに児童生徒が10人以下の学年もあり、小学校では4年後の令和11年度以降に複式学級と

なる学校が出る見込みです。また、中学校でも、7年後には全校生徒数30人以下、10年後には20人を下回る学校が出ることが予測されています。

子どもたちの学びを支える持続可能な学校づくりへ

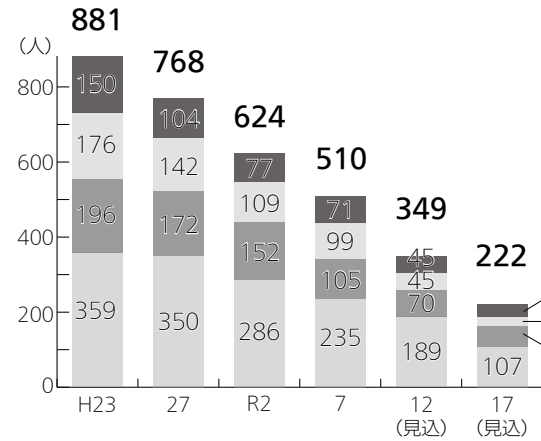
小規模な学校には、きめ細やかな指導や一人ひとりの特性を活かした教育といったよさがあります。一方で、集団で活動する機会が減ったり、児童生徒同士が刺激し合う場が少なくなったり、部活動の継続が難しくなるなどの課題もあります。

学校統合を行うか、小規模のよさを生かした学校づくりを行うか……。こうした状況をふまえ、町教育委員会は、義務教育9年間を通して子どもたちが夢や目標を持ち、「生きる力」を育むことができる持続可能な学校環境づくりをめざし、「佐用町立学校の在り方検討委員会」に意見を求めることにしました。



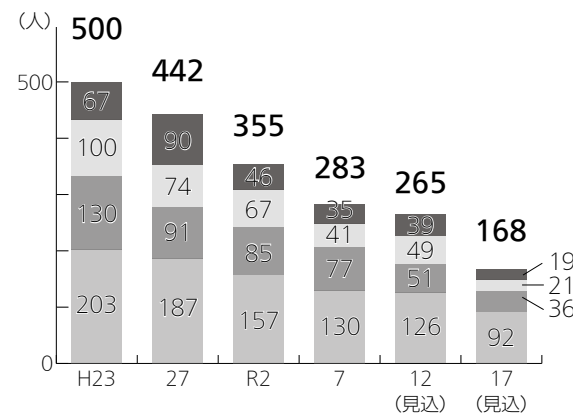
8月5日に開催された第1回の在り方検討委員会

■小学校児童数の推移



■ 三日月小学校
■ 南光小学校 (統合分含む)
■ 上月小学校 (統合分含む)
■ 佐用小学校 (統合分含む)

■中学校生徒数の推移 (実数)



■ 三日月中学校
■ 上津中学校 (統合分含む)
■ 上月中学校
■ 佐用中学校

アンケートと在り方を考える会を実施します

●対象者

- ①自治会、地域づくり協議会代表者
- ②地域住民（無作為抽出 500 人程度）
- ③中学生以下の子どもの保護者（全員）
- ④現在、小中学校で働く教職員
- ⑤4年生以上の小学生及び中学生（全員）

●調査方法

①②

11月上旬にアンケートを送付します。
11月21日㊟までに回答をお願いします。
※アンケートを希望する場合は用紙をお渡しますので、教育課へご連絡ください。

③～⑤

既にアンケートを送付しています。
11月9日㊟までに回答をお願いします。

地域住民や保護者の意見や要望を把握するため、「在り方を考える会」を開催し、皆さまのご意見を伺います。

●開催日時・場所

- 11月13日㊟ 上月中学校 体育館
14日㊟ 佐用中学校 体育館
17日㊟ 南光文化センター
18日㊟ 三日月中学校 体育館

時間はいずれも 19 時～

●対象者

町民であればどなたでも

問教育課 ☎ 82-2424



【上月文化会館除却・駐車場整備】
事業費：1億2,401万円



【南光文化センター改修】
事業費：2億8,985万円



【味わいの里三日月加工所の整備】
事業費：11億0,678万円

令和6年度の主な事業

令和
6年度

佐用町の

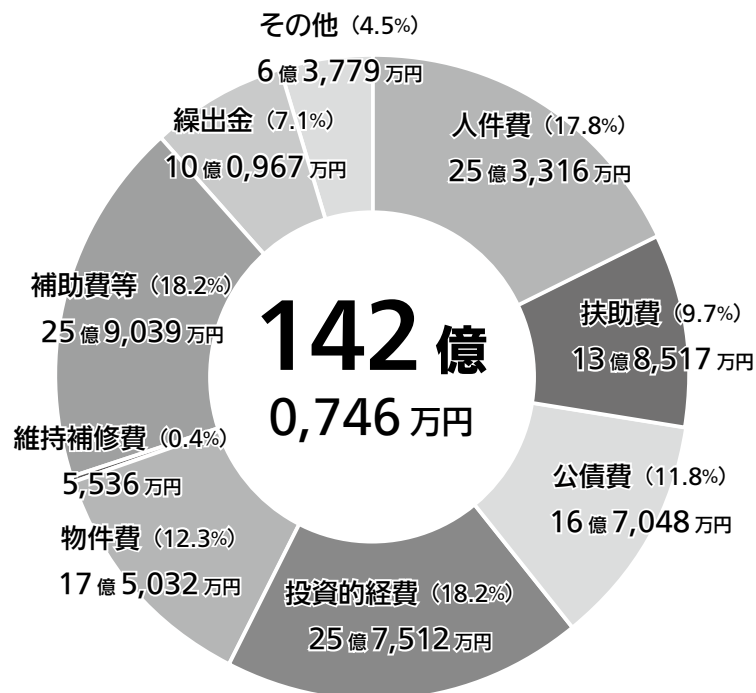
決算報告

令和6年度の決算が9月の町議会定例会で認定されました。普通会計は、歳入（収入）が歳出（支出）を上回り、黒字決算となりました。6年度にどのくらいの収入があり、どのような目的で使われたのか、決算の概要と財政状況をお知らせします。

02 普通会計 歳出

総額は前年度から0.9%減
投資的経費が62.1%増

令和6年度の歳出総額は142億746万円で、前年度から0.9%減となりました。公債費では、将来の負担軽減のため、5億9,090万円を繰上償還したため、合計で16億7,048万円を償還しました。投資的経費は、味わいの里三日月加工所の整備や南光文化センターの改修、上月文化会館の除却など大型事業を実施したため、前年度から62.1%増加しました。令和6年度から上下水道事業が公営企業会計へ移行し、繰り出しの性質が「繰出金」から「補助費」に変更となりました。そのため、繰出金が大幅に減少した一方、補助費は大幅に増加しています。



用語の解説

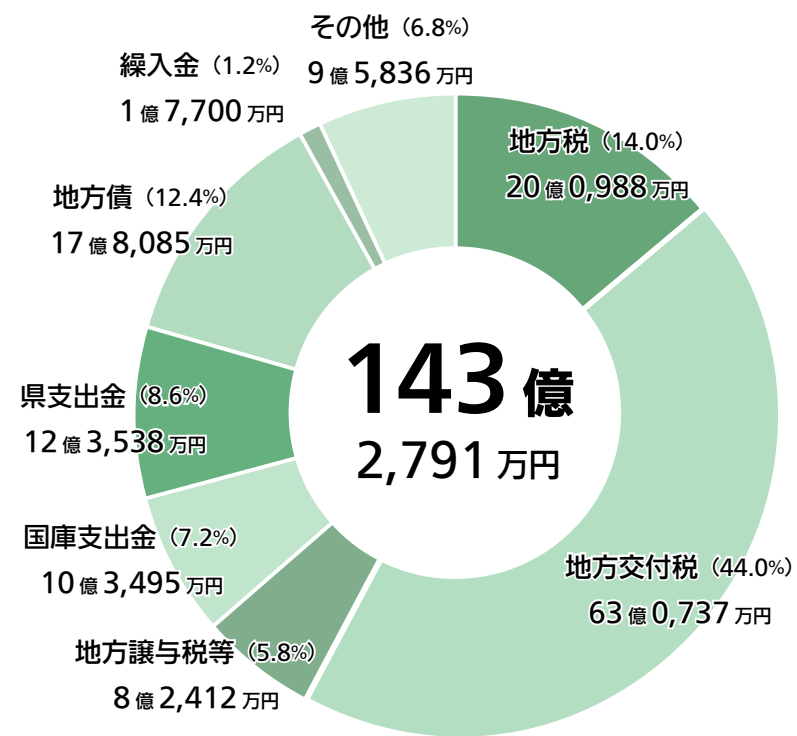
- | | | |
|--------|----|---|
| ●人件費 | …… | 職員の給与や特別職などの報酬 |
| ●扶助費 | …… | 社会保障制度の一環としての児童手当や、乳幼児医療費、障がい福祉サービス費などの経費 |
| ●公債費 | …… | 地方債の元金と利子の償還金 |
| ●投資的経費 | …… | さまざまな建設事業へ支出された経費や災害復旧費 |
| ●物件費 | …… | 旅費、消耗品費、電話代、光熱水費などの経費 |
| ●維持補修費 | …… | 建物や道路・橋などの修繕に要した経費 |
| ●補助費等 | …… | 各種団体への補助金や一部事務組合へ負担金などとして支出された経費 |
| ●繰出金 | …… | 国民健康保険や介護保険、簡易水道事業など普通会計以外の会計の補てんに支出された経費 |
| ●その他 | …… | 積立金、投資及び出資金など |

※各区分で四捨五入しているため、各区分を足しても、歳出合計額と一致しません。

01 普通会計 歳入

総額は前年度から0.8%減
繰入金は88.6%の大幅減

令和6年度の歳入総額は143億2,791万円で、前年度から0.8%減となりました。地方交付税は、物価高騰への対応や人件費の増加などのために追加交付があったため、4年連続で60億円超となりました。県支出金は、味わいの里三日月加工所の整備に補助金を活用したことで、3億円超の増加。繰入金は、令和5年度に上下水道事業への繰出金の財源として、特例的に多額の繰り入れを行っていたため、88.6%の大幅減となりました。



用語の解説

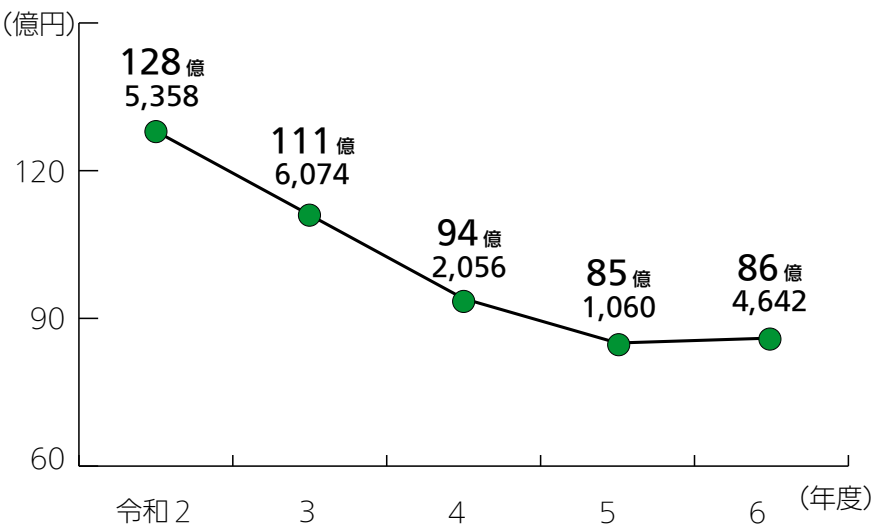
- | | | |
|---------|----|---|
| ●普通会計 | …… | 他市町との比較を目的に、全国統一の基準による会計区分。本町では、一般会計と2つの特別会計（メガソーラー事業収入、西はりま天文台公園）が対象 |
| ●地方税 | …… | 町民が町に納めた税金。町民税、固定資産税、軽自動車税など |
| ●地方交付税 | …… | どの市町村でも一定の行政サービスを行えるように、国から交付されたお金 |
| ●地方譲与税等 | …… | 地方消費税やゴルフ場利用税などを財源として配分された各種交付金 |
| ●国庫支出金 | …… | 事務・事業に対して国から交付されたお金 |
| ●県支出金 | …… | 事務・事業に対して県から交付されたお金 |
| ●地方債 | …… | 事業実施の際に借入れたお金 |
| ●繰入金 | …… | 積立金の取崩し金や他の会計から繰り入れたお金 |
| ●その他 | …… | 使用料、手数料、財産収入、諸収入など |

※各区分で四捨五入しているため、各区分を足しても、歳入合計額と一致しません。

05 町債残高
(普通会計)

各種大型事業により前年度から1億円超の増

町債とは、大きな事業を行うために借り入れるお金のことで、令和6年度は、各種大型事業を実施したことから前年度比で1億円以上増加しました。一方で、普通会計以外もあわせた佐用町全体の町債残高は約159億円で、合併以降最小となりました。



06 健全化判断比率
資金不足比率

町の財政状況は「健全段階」

令和6年度の実質公債費率は1.1%。将来負担比率は、「無し」。いずれも、国の基準を下回っており、良好な状態にあります。町では、引き続き行政改革を推進し、健全な財政運営に努めていきます。

■健全化判断比率

一般会計などの実質収支は黒字で、全会計において資金不足はなく、安心できる状況です。「実質公債費比率」と「将来負担比率」も、国が定める早期健全化基準を下回っており、財政の健全性を保っています。

健全化判断比率	6年度	基準	
		早期健全化	財政再生
実質赤字比率	—	13.63%	20.0%
連結実質赤字比率	—	18.63%	30.0%
実質公債費比率	1.1%	25.00%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	

- 実質赤字比率 一般会計などの赤字を指標化したもの
- 連結実質赤字比率 全会計の赤字を指標化したもの
- 実質公債費比率 借入金の返済額の大きさを指標化したもの
- 将来負担比率 将来支払っていく残高を指標化したもの

■資金不足比率

公営企業ごとの資金不足額は、料金収入などの規模に対してどの程度あるかを示しています。佐用町はすべての会計で資金不足がなく、財政の健全性を保っています。

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業会計	—	20.0%
下水道事業会計		
笹ヶ丘荘特別会計		

03 特別会計
公営企業会計

安定的な運営を継続、特別会計は全て黒字

特別会計とは、一般会計と区分し、特定の収入と支出で経理を行う会計です。令和6年度は全ての会計で安定的な運営がされており、黒字決算となりました。また、簡易水道・下水道事業が、それぞれ特別会計から公営企業会計に移行されました。

(単位：万円)

会計区分		歳入	歳出	差引
一般会計		142億3,516	141億1,535	1億1,981
特別会計	メガソーラー事業収入	7,319	7,318	1
	西はりま天文台公園	1億2,940	1億2,876	64
	国民健康保険	19億1,018	19億0,025	993
	後期高齢者医療	3億6,507	3億5,637	870
	介護保険(事業勘定)	27億8,305	27億7,799	506
	介護保険(サービス事業勘定)	409	409	0
	笹ヶ丘荘	1億3,107	1億3,107	0
	石井財産区	743	1	742
特別会計合計		54億0,348	53億7,172	3,176

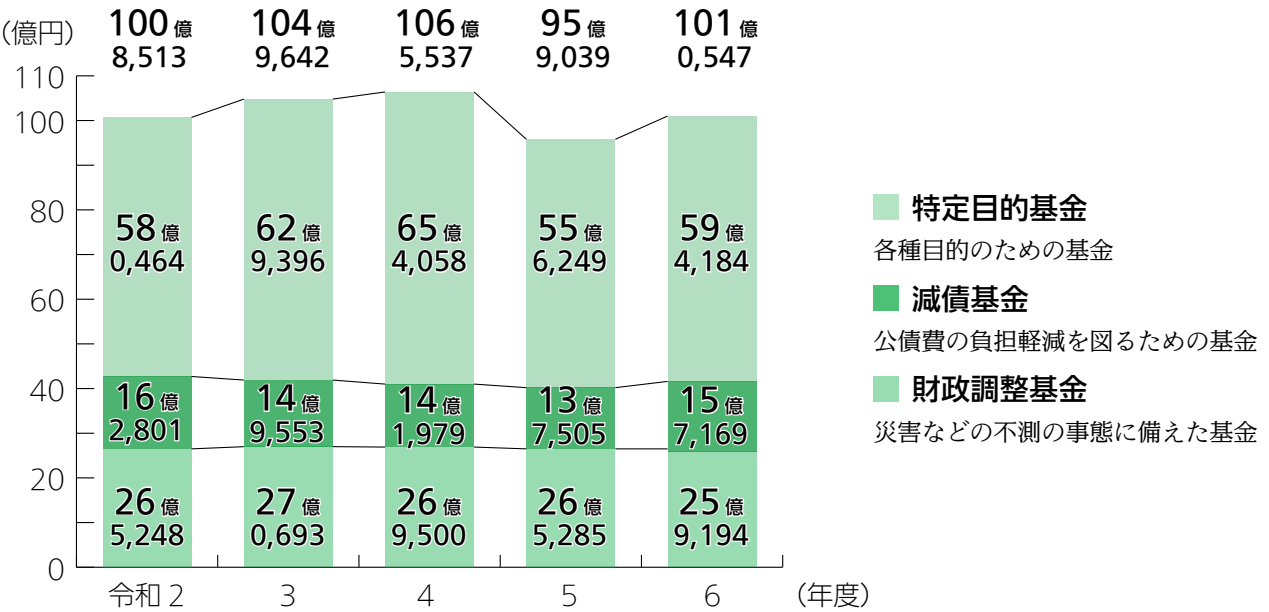
会計区分	歳入	歳出	差引
簡易水道事業会計(公営企業会計)	12億9,584	18億5,416	△5億5,832
下水道事業会計(公営企業会計)	18億7,293	26億5,398	△7億8,105

※簡易水道会計・下水道会計の不足額は、これまで蓄えてきた内部留保資金などで補てんしました。

04 基金残高

減債基金などに約5億5,000万円を任意積立

基金は、家庭でいう貯金です。歳入から歳出を引いた残りを積み立て、臨時の出費や財源不足時に取り崩して使います。令和6年度には、大型事業の起債償還など将来の財政需要を見据え、「減債基金」などに合計で約5億5,000万円を任意積立しました。





観月のひととき、心静かに

第 31 回 観月の夕べ



伝統の調べが、観月の夕べに彩りを添えました

秋風によって、月の光が町を優しく包む——そんな夜に今年も「観月の夕べ」が、さよう文化情報センターで開催されました。

会場では、お茶席で心を落ち着けた来場者が、琴や尺八の調べ、短歌や俳句の朗詠、舞踊など伝統芸能の趣を楽しみ、穏やかな秋の夜長を過ごしました。

江川がいちばん輝く日

スターゲート 2025



新米の販売もあり、多くの人が買い求めていました

江川地区のにぎわいづくりのために、地域づくり協議会などが中心となって企画しているイベント「STAR GATE」が、今年も旧江川小学校で開催されました。

実行委員長の岡野俊昭さん（豊福）は、「江川でいちばん人が集まる日になっている。これからも続けていきたい」と、意気込みを語りました。

“佐用の味”でお祝い給食

学校給食で合併 20 周年記念献立



町長も学校を訪れ、一緒に給食を食べました（三日月小）

町が合併 20 周年を迎えたこの日、町給食センターでは、地産地消による食育の一環として、もち大豆やひまわり製品など、地元で採れた食材をふんだんに使った献立を提供しました。

阿曾陽優さん（三日月小 3 年）は、「全部いつもよりおいしかった」と、笑顔で“佐用の味”を味わっていました。

Pick up

佐用町長選挙

江見秀樹氏が当選



選挙同日にさよう文化情報センターで開票が行われました

任 期満了に伴う佐用町長選挙が 10 月 26 日に行われ、江見秀樹氏が当選しました。任期は 11 月 13 日から 4 年間です。

開票結果（届け出順・敬称略）

	得票数
江見秀樹	6,206
新庄文明	598
大村 隼	1,565

- 当日有権者数 12,612 人
- 投票者総数 8,436 人
- 投票率 66.89 %
- 有効投票数 8,369 票
- 無効投票数 67 票

町選挙管理委員会（総務課内）

☎ 8 2 - 2 5 4 9

祭りであつなぐ地域の輪

各地で秋祭りを開催



全員で屋台を支えながら、地域の絆を実感しました

五穀豊穡や無病息災を願う秋祭りが、今年も各地で開かれ、神輿や屋台、獅子舞などが地域のつながりと笑顔を生み出しました。

日岡八幡神社の責任総代・仲井光四郎さん（乃井野）は、「お祭りは、人が集まることが大切だと思っている。今年もよく集まってくれた」と、ほっと胸を撫でおろしていました。

笑顔広がる紙ひこうき

第 3 回 中安ふれあいまつり



恒例の「紙ひこうき飛ばし」で会場は盛り上がりしました

中安地域づくり協議会は、みんなが集まって交流できる場をつくろうと、「第 3 回中安ふれあいまつり」を中安体育館で開催しました。

紙ひこうき大会で入賞した長井環奈さん（南光小 4 年）は、「うまく飛ばせた！」とにっこり。子どもも大人も顔を合わせ、にぎやかに秋の一日を楽しみました。

子ども向けインフルエンザ接種は対象を拡大しました
高齢者と子どもの予防接種費用を助成します
monthly information

インフルエンザや新型コロナの予防接種は、重症化を防ぐために大切です。感染症の流行に備え、早めの接種を心がけましょう。

- 高齢者予防接種**
- 対象者**
町内に住所があり、いずれかに該当する人
☑ 満 65 歳以上
☑ 満 60 歳以上 65 歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能、または HIV による免疫機能に障がいがあり、日常生活が大きく制限されている人
●**自己負担金** ※接種は 1 回のみ
・インフルエンザ 1,300 円
・新型コロナワクチン 5,000 円
※生活保護の受給者は無料です。
●**接種期間**
令和 8 年 1 月 31 日㊤まで
●**予約・申請方法**
町内で接種する場合は、医療機関へ直接
- 子どもインフルエンザ予防接種**
- 対象者**
町内在住の満 1 歳から高校 3 年生になる年齢までの子ども
●**助成額** ※助成は 1 回のみ
2,000 円
※差額を医療機関でお支払いください
●**接種期間**
令和 8 年 1 月 31 日㊤まで
●**助成対象となる医療機関**
町内の医療機関のみ（手続き不要）
📞健康福祉課 ☎82-0661

令和 7 年度募集
自衛官、防衛大学の学生を募集
monthly information

防衛省は、自衛官や自衛官をめざす学生を募集しています。以下の表以外の募集種目もありますので、詳しくは防衛省のホームページをご確認ください。

募集種目	応募資格など	受付期間	1 次試験日
自衛官候補生	18 歳以上 33 歳未満	年間通じて募集中	受付時にお知らせ
陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般）	男子で中卒（見込含）17 歳未満	令和 8 年 1 月 15 日㊤まで	1 月 24 日㊤、25 日㊤
陸上自衛隊高等工科学校生徒（推薦）	男子で中卒（見込含）17 歳未満の、成績優秀かつ生徒会活動などに顕著な実績を修め、学校長が推薦できる人	11 月 28 日㊤まで	1 月 10 日㊤～12 日㊤

📞自衛隊 相生地域事務所 ☎0791-23-2750

クリスマス婚活パーティーを開催します
料理でつなぐクリスマスの出会い
monthly information

料理を楽しみながら男女の仲を深める婚活イベントを開催します。人気講師直伝の、初心者でも簡単に作れるおしゃれなパーティーメニューに挑戦して、クリスマスに素敵なパートナーを見つけませんか？

- 日時**
12 月 20 日㊤
午前 11 時～午後 3 時 30 分
●**場所**
寺井工務店ショールーム
（たつの市龍野町富永 1005-61）
●**対象**
20 代、30 代の独身男女 各 10 人
※応募多数の場合は抽選。但し、播磨科学公園都市圏域定住自立圏事業のため佐用町、たつの市、宍粟市、上郡町の人を優先します。
●**参加費**
女性 2,000 円、男性 2,500 円
- 申込**
二次元コードから▶
お申込みください
●**申込締切**
12 月 3 日㊤
●**講師**
相生市を拠点に活躍している料理研究家 Bon-Mark 代表 喜多マリコさん

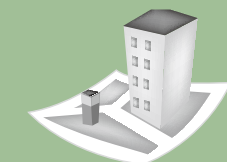
Bon-Mark Instagram

📞えん結び支援員（企画防災課内）☎82-0664

応急手当普及員養成講習会を開催します
命をつなぐスキル、身につけませんか？
monthly information

あなたの職場や地域の防災組織で普通救命講習の指導に携われる認定資格を取得するための講習を開催します。学んだ知識や技術を活かして、いざという時に人の命を守る力を身につけることができます。

- 日時**
令和 8 年 1 月 23 日㊤～25 日㊤
いずれも午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分
●**場所**
西はりま消防組合
（たつの市揖保川町正條 279-1）
●**対象**
佐用町、たつの市、宍粟市、上郡町に在住・在勤し、全日受講できる人
- 定員** 15 人（先着順）
●**参加費** 3,960 円（テキスト代）
※変動の可能性があります
●**申込場所** 最寄りの消防署
●**申込締切** 12 月 26 日㊤
📞西はりま消防組合 ☎0791-76-7119



ひょうご家計応援キャンペーン プレミアム付デジタル商品券
「はばタン Pay +」子育て応援枠を追加
 monthly information



食 料品の値上げなど、長引く物価高騰に直面する家計を応援するため、町内の小売店やスーパーなどで利用できるお得なプレミアム付デジタル商品券「はばタン Pay+」の第5弾として、子育て応援枠が追加販売されます。

- 対象
兵庫県内に在住し、18 歳以下の子ども、もしくは申込みの時点で妊娠している人がある世帯の代表者
- 申込期間
11 月 17 日⑩まで
- 利用期間
12 月 19 日⑤～令和 8 年 2 月 28 日④
- 申込方法
スマートフォンによる申込み
※応募多数の場合は抽選となります



問はばタン Pay+ 事務局（兵庫県）
 ☎ 0 7 8 - 3 7 1 - 2 9 6 0



子どもの放課後を安心サポート
令和 8 年度の学童保育利用者を募集します
 monthly information



仕 事などで昼間ご家庭に保護者がいない子どもの放課後を、安全・安心に過ごせる学童保育でサポートします。友達と過ごす楽しい時間と、心安らぐ放課後の居場所を用意しています。

- 対象児童
町内の小学校に就学する児童で、放課後や長期休業中に保護者がいない家庭の児童
- 保育場所
 [佐 用] ふれあい町民プール [定員 60 人]
 [上 月] 上月保育園 [定員 68 人]
 [南 光] 南光保育園 [定員 56 人]
 [三日月] 三日月小学校 [定員 48 人]
- 保育時間
 登校時：放課後～午後 6 時
 長期休業中：午前 8 時～午後 6 時
 （土日祝日、お盆、年末年始などは休み）
- 保育料
 通年利用一月額 6,000 円
 8 月のみ利用ー 20,000 円
 ※第 2 子以降(満 18 才未満の兄弟がいる児童)の通年利用は無料です。
 ※そのほか、おやつ代と保険料がかかります。
- 申込場所
教育課、各支所
- 申込期限
令和 8 年 1 月 9 日⑤

問教育課 ☎ 8 2 - 2 4 2 4

のうせい佐用 農業委員会だより —第 77 号—



農地パトロールを実施しました

農業委員会は、8 月に町内一斉の農地パトロールを実施し、昨年度に許可をした農地転用の進捗状況などを確認しました。パトロールでは、草が生い茂り、管理が不十分な農地が見受けられました。管理を怠ることで、害虫や害獣のすみかとなる恐れがありますので、草刈りや耕耘など適正な管理をお願いします。

農業者年金で豊かな老後を

農業者年金は、農業に従事する人が加入できる年金です。農業者年金に加入して、安心して豊かな老後を迎えましょう。加入を希望する人は、農業者年金基金または農業委員会事務局までお問い合わせください。

問農業者年金基金 ☎ 0 3 - 5 9 1 9 - 0 3 7 1

農地に関する許可申請の締切日

12 月委員会分	11 月 28 日⑤
1 月委員会分	12 月 26 日⑤
2 月委員分	1 月 30 日⑤

問農林振興課 ☎ 8 2 - 0 6 6 7

史跡利神城跡整備基本計画策定記念

利神城シンポジウム

利神城跡の歴史と魅力を次代へと引き継ぐための「整備基本計画」がまとまりました。今後、どのように守り、紡いでいくのか——これから歩む新たな一歩を、あなたも共に見届けてみませんか。

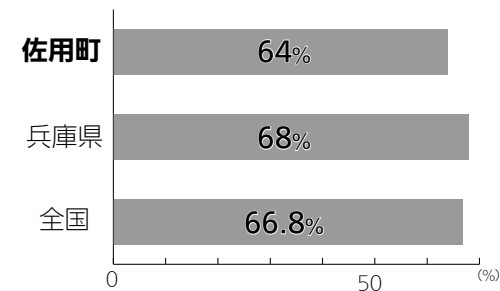
- 日 時 11 月 30 日⑤
午後 1 時～4 時
- 場 所 さよう文化情報センター
- 入場料 無料
- 申 込 不要（定員 400 人）
- 内 容
 - ・報告
「利神城跡整備基本計画の策定を終えて」
 - ・講演
「先端的技術で築城した利神城」
「利神城の石垣と斜面の防災対策」
 - ・パネルディスカッション

問教育課 ☎ 8 2 - 2 4 2 4

学力の状況

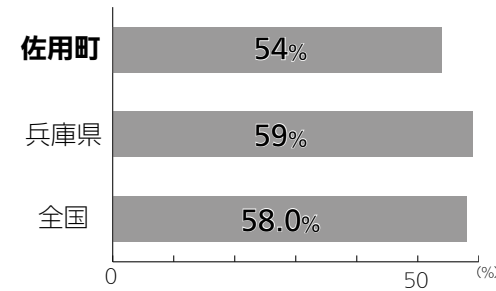
👍 長所 📌 課題

■ 小学校 6 年生国語正答率



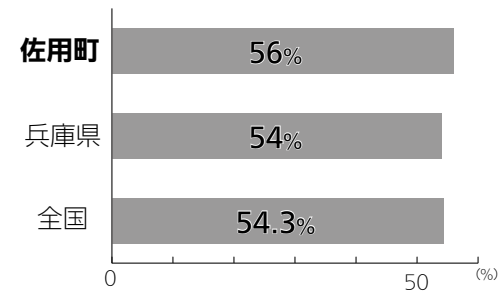
👍 漢字を正しく使うことができる
 📌 読み取って、正しく伝えることに課題

■ 小学校 6 年生算数正答率



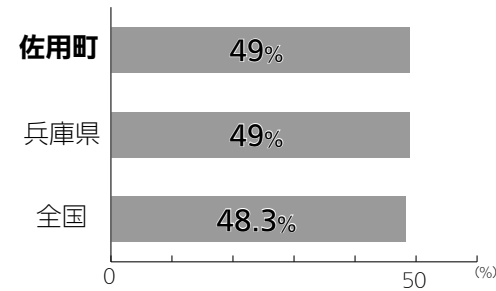
👍 分数の計算ができる
 はかりの目盛りがよめる
 📌 図形や説明をする問題に課題

■ 中学校 3 年生国語正答率



👍 漢字を正しく使うことができる
 📌 読み手の立場に立って文章を整えることに課題

■ 中学校 3 年生数学正答率

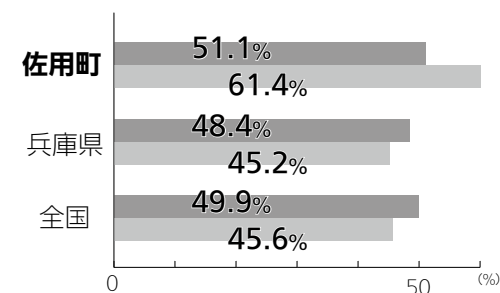


👍 一次関数の理解ができる
 📌 問題の解決方法を説明することに課題

生活の状況

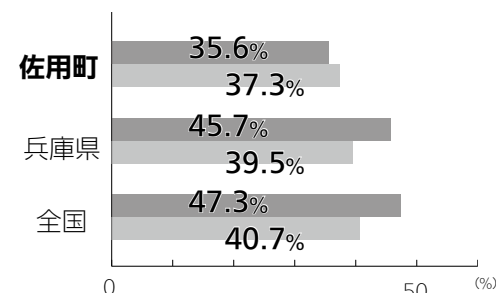
■ 小学生 ■ 中学生

■ 学校に行くのが楽しい



👍 小中学生ともに、県・全国平均より高い傾向

■ 自分には良いところがある



📌 自尊感情の低さが課題



全国学力・学習状況調査

佐用町の子どものために

文部科学省が、毎年4月に全国すべての小学6年生と中学3年生の学力や学習状況を把握・分析することを目的に実施している「全国学力・学習状況調査」。佐用町の子どもの現状を公表します。

学力

国語・算数(数学)ともに全国平均と大きな差は見られない結果となりました。小中学校ともに国語の漢字を書く問題や、計算をする問題など、基本的な技能は身につけています。意味を正しく捉えて、相手に伝えたり、説明をしたりする問題に課題が見られたので、今後は重点的に指導をすすめます。

生活

小中学校ともに「学校に行くのが楽しい」と答えている率が県や全国に比べて高い結果となりました。しかし、「自分には良いところがある」の設問では、自分に自信をもてない子どもが多いという課題がわかりました。

▼ ▼ ▼
結果を踏まえて



佐用町型連携教育により、小中学校が連携して学力向上の体制を整えます。

全教職員参加の教育講演会で課題を共有し、研修会などで学力向上に向けて議論を深めていきます。



輝きを広げ、可能性を磨く



豊かな心を育む道德教育・人権教育を充実させ、子どもの自尊感情を高めます。

1人に1台配付している端末などを効果的に活用して、きめ細かな指導を充実させます。





健康カレンダー

もの忘れ・心のケア相談など

場所：町保健センター		
月日	内 容	時間
11/20 12/4	デイ・ケア (精神障がい者社会復帰訓練事業)	13:30～15:30
11/13	こころのケア相談 (要予約)	13:00～
11/13	アルコール相談 (要予約)	13:30～

健康福祉課 ☎82-0661

場所：龍野健康福祉事務所		
月日	内 容	時間
12/5	こころのケア相談 (要予約)	13:00～15:00
11/25 12/9	エイズ・肝炎相談 (要予約) HIV・肝炎ウイルス検査 (要予約)	13:15～14:30
11/10 12/8	専門的栄養相談 (要予約)	10:00～11:30

龍野健康福祉事務所 ☎0791-63-5687

場所：役場西館1階 研修室		
月日	内 容	時間
11/19	もの忘れ相談 (要予約)	13:30～

地域包括支援センター ☎82-2079

場所：町保健センター		
月日	内 容	時間
11/27	がんサロン・さよう(予約不要) がんピアサポート (要予約)	14:00～16:00

はまなすの会 ☎079-277-2764
健康福祉課 ☎82-0661

場所：町保健センター		
月日	内 容	時間
11/26	認知症家族の会 (ひまわり)	13:30～

地域包括支援センター ☎82-2079

赤ちゃんとお母さん

場所：さよう子育て支援センター		
月日	内 容	時間
11/10	0歳児教室 (7か月～1歳未満)	9:50～11:00
12/8	0歳児教室 (2か月～6か月児)	10:20～11:30

健康福祉課 ☎82-0661

休日救急当直医 11月上旬～中旬

月日	医療機関名	電話番号
11/9	尾崎内科医院	77-0447
11/16	尾崎病院	77-0221
11/23	佐用共立病院	82-2321

column

地域包括支援センターだより

電動カートで安全に楽しく出かけよう



問 地域包括支援センター
☎82-2079

最近、電動カート(シニアカー)を運転するお年寄りの姿を見かける機会が増えました。電動カートは、年齢や身体的に自力で出かけづらい人の買い物や通院など、自立した生活をサポートする手段として有効です。歩行者と同じ扱いで運転免許も不要、操作も簡単、速度も遅いため、初めての人も比較的簡単に乗ることができます。反面、誰でも乗ることができると、事故の危険性もあります。原因は誤操作、不注意、飛び出しなど、利用者に起因することが少なくありません。必ず販売店で試乗し、注意点を把握、慣れるまでは安全な場所で練習し、交通ルールを守ることが求められます。要介護認定を受けている人はレンタル制度もあります。ただし、心身の状態(安全に操作できるか)や、カートを利用する必要性を確認したうえで利用してください。必ず前もって担当のケアマネージャーに相談しましょう。電動カートの良い点・注意点を理解し、安全に利用しましょう。



住み慣れた場所で元気に過ごすために

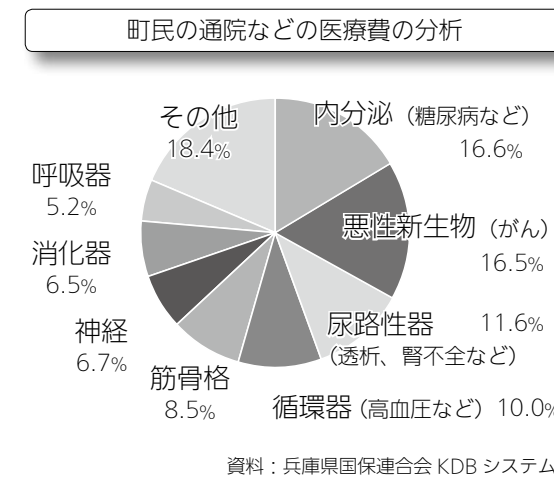
知ることから始める健康づくり

医療費などから、佐用町民の病気の傾向が見えてきました。なかでも糖尿病やがんは、生活習慣や早期発見が大きな鍵を握ります。病気のことを正しく理解し、日々の暮らしに活かすためのセミナーを開催します。

データから見える病気の傾向

佐用町では、国民健康保険の医療費で最も多いのが糖尿病の治療費です。糖尿病は生活習慣と深く関わり、進行すると合併症を招くおそれがあります。

また、女性のがん検診の受診率が低いことが課題です。早期発見・予防を心がけ、がん検診を受けましょう。



「健康づくりセミナー」を開催します

いつまでも住み慣れた場所で自立して暮らすためには、病気のことをよく知ることが大切です。「次はわが身」と考え、元気なうちから対策や予防法を学んでおきましょう。

●申込み

健康福祉課の窓口または電話、二次元コードからお申込みください。



月 日	内 容	講 師	場 所
11月14日㊟ 午後2時	「がんにならないための方法教えます」 日本人の2人に1人はがんになる時代の対策	姫路聖マリア病院 田村 亮 医師	南光文化センター
12月9日㊟ 午後2時	「がんになったらどうする？」 兵庫県のがん対策と地域の相談の場所	赤穂市民病院 がん相談支援センター がん看護専門看護師	南光文化センター
令和8年 1月26日㊟ 午後2時	「糖尿病を手なづける方法」 元気に暮らすためにしておくこと	赤穂市民病院 高原 典子 医師	役場本庁 防災会議室
2月4日㊟ 午後2時	「そうだ、歯医者さんへ行こう」 お口の健康は全身の健康につながるらしい	佐用共立病院 松本 昌大 歯科医師	役場本庁 防災会議室
3月9日㊟ 午後2時	「知っておきたい在宅医療のこと」 いつまでも住み慣れたところで暮らすために	かえでホームクリニック 関本 雅子 医師	役場本庁 防災会議室

※各セミナー、健康ポイント対象です。

健康福祉課 ☎82-0661



学び

世界最大級の
研究施設を学ぼう！

町が世界に誇る研究施設、「Spring-8」^{スプリングエイト}「SACLÀ」^{さくら}「兵庫県立大学西はりま天文台」の見学ができます。

- **日 時** 12月25日⑩
午前9時45分～午後4時
- **集合場所** さよう文化情報センター
(各施設へはバスで移動します)
- **参加費** 無料
- **対 象**
[子ども] 小学4年生～中学3年生
[大人] 町内に在住、在勤、在学する
16歳以上
- **募集人数** いずれも10人程度
- **申込先**
①生涯学習課
②二次元コード
- **申込締切** 12月7日⑩



スポーツ

初心者も大歓迎
ソフトバレーボール大会

日ごろの運動不足を解消しつつ、参加者同士の親睦を深めましょう。家族やお友達、職場などでぜひご参加ください。

- **日 時** 11月28日⑩ 午後7時
- **場 所** 上月体育館
- **対 象** 町内に在住、在勤する社会人
- **参加費** 1チーム1,000円
- **人数構成** 1チーム4人以上
- **種 目** ・男子の部（混合含む）
・女子の部
- **申込先**
①生涯学習課
②上月体育館
③二次元コード
- **申込締切** 11月20日⑩



スポーツ

プロバレーボール選手がやってくる
ヴィクトリーナ姫路「スポーツ教室」

姫路に本拠地をおき、全日本にも選手を輩出しているプロバレーボールチーム「ヴィクトリーナ姫路」によるスポーツ教室を開催します。

バレーボールの指導だけでなく、種目を問わず役立つ、チーム所属のメディカルトレーナーの「ストレッチ講習」や管理栄養士の「食育講座」も併せて行います。他種目やバレーボール経験のない人も大歓迎です。

当日は教室に参加しない人でも観覧することができます。

- **日 時** 11月24日⑩
午前9時30分～午後0時30分
- **場 所** 上月体育館
- **参加費** 無料
- **申 込** 二次元コードからお申込ください。
- **申込期限** 11月10日⑩



学びの泉

生涯学習、人権、ホールイベント、スポーツなどの情報をお届けします

☎生涯学習課
☎82-3336

音楽

心に響く音色と歌声を
清流の郷音楽祭

今年の清流の郷音楽祭はコーラスや弦楽器、ブラスバンドなど多彩な9グループが出演します。心に響く歌声と、温かな音色がひとつになる素敵な空間で心ほっこりなひとときを過ごしませんか。

- **日 時** 11月30日⑩ 午後1時
- **場 所** スピカホール
- **入場料** 無料
- **出演団体** 佐用邦楽同好会、佐用いのり
のとき合唱団、沙羅、三日月アンサンブル、佐用ウィンドアンサンブル、佐用ギター・マンドリンアンサンブル、Pure、コール・サンティエ、上月笹ヶ丘コーラス
- **主 催** 町文化協会 音楽部会

芸術

芸術で彩る佐用の秋
第44回佐用郡美術展

町内外から集まる美術愛好家が生み出した、心に響く芸術作品をご堪能ください。

- **日 時** 11月13日⑩～16日⑩
午前9時～午後5時
(最終日は午後3時まで)
- **場 所** さよう文化情報センター
- **展示部門** 日本画・洋画・書・写真・工芸



人権

小さな思いやりが大きくなつなかりに
人権まちづくりフェスタ 2025

手話通訳あり

身の回りにあるやさしさや思いやりの大切さを改めて感じる日にしませんか。

- **日 時** 12月7日⑩
午後1時30分～4時30分
- **場 所** さよう文化情報センター
- **参加費** 無料
- **内 容**
・人権作文・ポスター入賞者表彰式
・小中学生人権作文朗読
竹田悠那さん（佐用小6年）
廣瀬翔伍さん（上津中3年）
・PTCA 実践発表
眞岡直美さん（三日月小PTA会長）

- ・歌手 木山裕策さん講演会&ミニライブ
「ガンが教えてくれたこと
～自分に向き合って見つけた夢～」



■人権啓発作品展

町内の幼児や小中学生のポスターや福祉施設利用者による作品を展示します。

- **日 時** 11月18日⑩～12月7日⑩
- ※小中学校美術展も同時開催します。



無料
11月のスマホ相談会

携帯電話やスマートフォンでお困りのことはありませんか？契約している会社やメーカーに関係なく、使い方やトラブルなどの相談ができます。

- 日時 **11月17日⑩、18日⑩**
 - ・午前10時～午後0時30分
 - ・午後1時30分～5時

- 場所 **三日月地域交流センター**

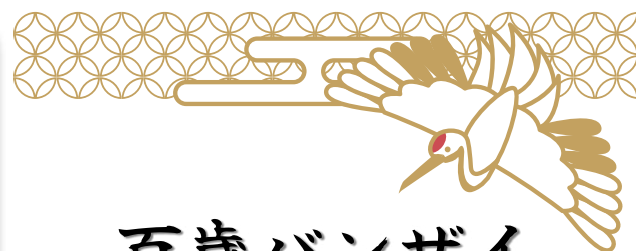
- 予約

ドコモショップ赤穂店

☎0120-029-008



☎情報政策課 ☎82-0690



百歳バンザイ

100歳の誕生日を迎えたかたを紹介します。
今月は、大正14年9月生まれのかたです。



西口 都さん
(仁方)



西はりま 天文台だより

第56回

星の集まり「すばる」



星が散らばっている全体がすばる

日が暮れたあとの東の空に、星がいくつも集まっているところが見えることがあります。よく見ると、星が一つではなく、ぼんやりとにじんで輝いて見えるはずです。それが「すばる」と呼ばれる星の集まりです。

11月の初めごろは夜8時に東の空の少し高いところ（約30度）、月の終わりごろにはさらに高い位置（約50度）に見えます。月明かりの少ない夜に探してみるのがおすすめです。双眼鏡を使うと、さらにたくさんの星が見えてきます。

すばるは、およそ100個近くの星が寄り集まってできていると言われています。秋の澄んだ夜空にきらめく「すばる」、ぜひ肉眼でも双眼鏡でも眺めてみてください。

兵庫県立大学 西はりま天文台

准教授 石田俊人

図書館

今月の新着図書から司書がおすすめする3冊を紹介します

新着本情報



『世界自炊紀行』

- ▶著書 山口祐加
- ▶出版 晶文社

世界12か国、各家庭の自炊事情をレシピとともに紹介。



『一日5分で自分をリセットするひとり茶道』

- ▶著者 竹田理絵
- ▶出版 青春出版社

身近にあるものから始められるひとり茶道で、心を軽やかに。



『いる保険・いない保険 正直すぎる保険の話』

- ▶著者 藤井泰輔
- ▶出版 ぱる出版

『どんな保険は入るべき？』そんな疑問とあなたに本当に必要な保険がわかる一冊。

Library info

☎82-0874

開館時間 午前10時～午後6時
月曜日・祝日休館

11月、12月の休館日

- 11月 10.17.23.24
- 12月 1.2.8.15.22.28～31

図書館からのお知らせ

event 1

読書で交流しましょう

「秋の読書会」参加者募集



「読書会」は、対象の本を事前に読み、感想や意見を自由に話す会です。

- 日時 11月21日⑩
午前10時30分～正午
- 場所 さよう文化情報センター
- 募集人数 10人
- 参加費 無料
- 対象図書 馳 星周
『ソウルメイト』（集英社）
- 申込締切 11月14日⑩
- 申込 図書館までお問合せください



event 2

写真が語る、まちの記憶
さよう今昔写真展



町民のみなさんから応募のあった「佐用町の昔の写真」を展示します。

- 日時 11月15日⑩～12月27日⑩
午前10時～午後6時
※図書館開館日のみ
- 場所 図書館内

おはなし会

ボランティア「あそばせ隊」や図書館司書によるおはなし会を毎週土日に開催しています。



庵逄典章町長退任あいさつ

ふるさと
故郷とともに歩んだ43年に感謝

昭和57年に旧佐用町役場に入庁して以来、43年の長きにわたり、技術職員、そして助役、町長として町行政に力を尽くしてまいりましたが、11月12日をもって退任させていただきます。

この間、佐用郡4町の合併に取り組み、人口減少や財政問題、平成21年の大水



害からの復旧・復興など、決して平坦な道のりではありませんでした。

しかし、新しい命が生まれ、人と人がつながり、力を合わせて日々の暮らしを支えてくださった町民一人ひとりの努力によって、今日の佐用町を築くことができたことに、心より感謝申し上げます。

これからさらに厳しい時代を迎えるかもしれませんが、私も町民の一人として、みなさまとともに「故郷・佐用町」を守り、支えていきたいと思ひます。

最後に、町民のみなさまのご健勝とご多幸、そして佐用町の平安を心よりお祈り申し上げます。

令和7年11月
佐用町長 庵逄典章

個人情報のため非公開

名前

保護者 行政区

お誕生おめでとう

9月11日から10月10日届出分（敬称略）
戸籍上の漢字が表記できない場合があります

戸籍の窓口

ii人のうごき

10月10日現在（ ）内は前月比

人口	14,422人	(-16)
男	6,987人	(-5)
女	7,435人	(-11)
世帯数	6,714戸	(+6)

出生	5人	死亡	25人
転入	34人	転出	31人

個人情報のため非公開

名前

年齢 行政区

お悔やみ申し上げます

募集

invite information

パソコン講座 受講生募集
年賀状講座

- 日時 11月29日㊥
①午前10時～正午
②午後1時～3時
- 場所 上月地域交流センター
- 受講料 1,000円
- 持参物 年賀状、パソコン、プリンター
- 募集人数 各回15人
※両方の参加も可能です
- 申込期限 11月22日㊥
- 問生涯学習課 ☎82-3336

ひめじ若者
サポートステーション

就職への不安や悩みを持った若者や保護者を対象に、個別相談会を開催します。

- 日時 11月25日㊥
午前10時～午後1時まで
(1人1時間程度)
- 場所 役場本庁西館研修室
- 募集人数 3人
※予約制で先着順です。

問商工観光課
☎82-0670

神経難病患者の日常生活
支援を考えるセミナー

- 日時 11月25日㊥
午後1時30分～3時30分
- 場所 西播磨総合リハビリテーションセンター
- 内容 iPS細胞を用いたパーキンソン病治療
- 参加費 無料
- 定員 60人

●申込期限 11月21日㊥

申込方法など詳しくはホームページをご確認ください。



問西播磨総合リハビリテーションセンター
☎0791-58-1050

お知らせ
information

人権擁護委員による
特設人権相談所を開設

人権週間に合わせて開設します。人権に関する困りごとや、心配ごとなど、ひとりで悩まずにご相談ください。秘密は固く守られます。

- 月日・場所
①12月8日㊥
・南光文化センター
②12月9日㊥
・佐用町役場第1庁舎
・上月地域交流センター
③12月10日㊥
・三日月地域交流センター
- 時間 午後1時～4時
- 問生涯学習課
☎82-3336

Net119 緊急通報システム
登録説明会

西はりま消防組合が導入している、緊急時にスマートフォンなどで通報できる「Net

119 緊急通報システム」の説明会を開催します。

- 日時・場所 12月6日㊥
①午前9時～11時
たつの消防署 3階
②午後1時～3時
宍粟市役所 4階
- 対象 佐用町、相生市、たつの市、宍粟市、太子町、上郡町光都に在住・在勤・在学している人
- 申込 不要

問健康福祉課 ☎82-0661
西はりま消防本部情報指令室
☎0791-76-7300

小学生の税に関する
書道・ポスター展

「税を考える週間」に合わせて、書道・ポスター展を開催します。

- 展示期間
11月11日㊥～17日㊥
- 展示場所
マックスバリュ佐用店

問相生税務署
☎0791-23-0380

マイナンバーカード受付
今月の日曜開庁日

- 日時 11月9日㊥
午前9時～午後3時
- 場所 住民課
- 問住民課 ☎82-0660

編集後記

今号は学校関係の記事が多くなっています。近年、子どもたちの教育環境は大きく変化しています。そんななかでも、佐用愛の強い私は、子どもたちに郷土愛が育ってほしいと願いながら編集しました。「将来も佐用にいたいな」——そんな子どもが一人でも増えればうれしいです。㊥



地域の絆を深める 新しい挑戦

三日月小中 合同運動会

9月27日、三日月小学校と中学校は、より深いつながりを育むことをめざし、町内で初めてとなる合同運動会を開催しました。グラウンドは、子どもたちが互いに応援し合う熱気と笑顔があふれました。